ARES GPS
Advanced Running Enhancement System

取扱説明書

<AR-1080>
<AR-1080C>

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全かつ効果的にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの
取扱説明書を最後までよくお読みください。
お読みになった後は大切に保管し、必要なときに再度お読みください。

※本製品の仕様は改良、改善のため予告なく変更される場合があります
　ので、あらかじめご了承ください。
※記載の注意事項を守らず誤った使用をした場合、お客様自身や周囲の方が
　死亡、重傷、傷害、物的損害、危害や財産等の損失を被る可能性があります。

ARES GPS
Advanced Running Enhancement System

2011.02

安全上のご注意

異常や故障が発生したらすぐに使用をやめる

禁止

煙が出ている、変なにおいや音がする・本機の内部に水や異物などが入った・落としたりして本体を破損したなどの状態が発生したときは、そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに電源を切り、電源アダプターをコンセントから抜いて、修理をご依頼ください(有料)。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

電源アダプターは確実に接続

指示

電源アダプターは、コンセントへ確実に接続してください。確実に接続されていないと発熱などにより、火災の原因となります。

電源アダプター接続時のご注意

禁止

電源アダプターのコードは、束ねたまま使用しないでください。また、たこ足配線はしないでください。発熱などにより、火災の原因となります。

電源アダプターのコードを傷つけない

禁止

電源アダプターのコードの上に重いものをのせる・途中でつぎ足したりして加工する・無理に折り曲げる・傷をつける・ねじったり、引っ張ったりする・熱器具に近付けるなどの無理な使い方をしないでください。破損し、火災・感電の原因になります。

分解禁止

分解禁止

この機器を開けたり、改造しないでください。火災・故障の原因になります。内部の点検・修理は、ご依頼ください(有料)。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源アダプターの抜き差しをしたり、触ったりしないでください。感電します。

電源コードを引っ張らない

禁止

電源アダプターを抜く時は、プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因になることがあります。

定期的に点検

指示

設置時から1年に1度は、電源アダプターの間にホコリが付着していないか、電源アダプターのコードに傷みがないか、電源アダプターが抜けかけていないかなどを点検してください。

修理

指示

万一、本体を破損したり、電源コードが傷んだ場合は、修理を依頼してください(有料)。そのまま使用すると火災等の原因となります。

雷が鳴り出したら接触禁止

接触禁止

雷が鳴り出したら、電源アダプターには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

電磁波の発生する機器に近付けない

禁止

携帯電話や充電器など電磁波の発生する電気製品に近付けないでください。電磁波のためにノイズの影響が生じる事があります。

長時間使用しないとき

プラグを抜く

長期間ご使用にならない場合、安全と節電のため必ず電源アダプターをコンセントから抜いてください。

ARES GPS について

本製品は、心拍数、走行速度、走行時間、ラップタイムなどを計測するパーソナル・トレーニング機能も搭載したGPS機能付腕時計です。このGPS機能を使うことで、電子マップ上で現在位置を確認したり、高度も測定できます。また、明るく見やすいELバックライト、12あるいは24時間制切り替え表示、ストップウォッチ、2都市の時刻表示、一度に5回までのアラーム設定などの時計機能も充実しています。

防水性能について

本製品は、3気圧防水の性能を有します。雨中のランニングはもちろん、水面でのスイムなどにも対応できます。

※シュノーケルやダイビングのように水中に潜るような行為は故障の原因となりますので、このような使用はお控え下さい。

同梱品

以下のものがパッケージに同梱されているかをご確認ください。

ARES GPS AR-1080 (標準パッケージ)の場合	ARES GPS AR-1080C (チェストベルトパッケージ)の場合
・ARES GPS本体 ・USBクリップケーブル ・充電用ACアダプター ・取扱説明書(本書) ・クイックマニュアル	・ARES GPS本体 ・USBクリップケーブル ・HRMチェストベルト ・充電用ACアダプター ・取扱説明書(本書) ・クイックマニュアル

本体各部名称

＜⑥VIEW＞ボタン
(VIEW)

＜⑤GPS ON＞ボタン
(GPS ON)

＜④MODE＞ボタン
(MODE/EXIT)

＜①ST/LAP+＞ボタン
(START/LAP/+)

＜②STP/SAVE-＞ボタン
(STOP/SAVE/-)

＜③ENTER/EL＞ボタン
(ENTER/EL)

液晶画面

ⓘ ・操作時の各ボタンの機能

操作時の多くの場面で、各ボタンは以下のようにはたらきます。

<①ST/LAP+>ボタン：項目を移動(+)
<②STP/SAVE->ボタン：項目を移動(–)
<③ENTER/EL>ボタン：決定
<④MODE>ボタン：戻る

ⓘ ・シップメントモード

本機は工場出荷の際、電池の消耗を防ぐためにシップメントモード(電源が完全に切られた状態)に設定されています。いずれかのボタンを押すと電源が入り、使用できる状態になります。

また、再度シップメントモードに戻すには、TIMEモードの状態で<⑤GPS ON>を押したまま<②STP/SAVE->+<③ENTER/EL>を同時に2秒以上押し続けてください。画面が消えた後、3つのボタンを同時に離してください。

GPSの使用

GPS(Global Positioning System)は本機の主要な機能です。
GPS機能のオン／オフを知っていただくことはとても重要です。GPSの起動には２つの方法があります。
RUN／CHRONOGRAPHモードで、GPSを使ったランニングを行う5分前にはGPSを起動しておくことをお奨めします。

(1)コールドスタート

本機を初めてご使用になる場合や、GPSの電池切れからの復帰直後などの場合は、(2)のウォームスタートより起動に時間がかかります。

＜⑤GPS ON＞ボタンを5〜6秒押し続けると、"GPS OFF"の文字が表示されます。
その状態から再度＜⑤GPS ON＞ボタンを押すことでGPS機能が起動し、現在地の検索が始まります。
現在地検索が完了するとRUNモードへ移ります。

LOCATING
SATELLITES

現在地検索中画面

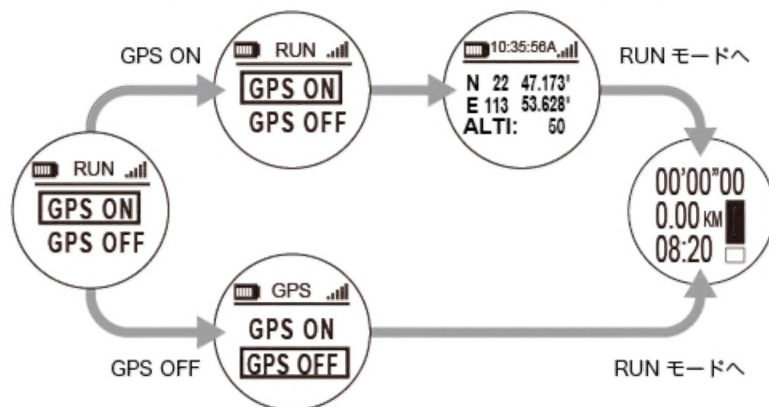
(2)ウォームスタート

GPSモジュールが既に起動されている状態(前回使用時から継続動作している)からの始動をウォームスタートと呼び、コールドスタートより早く起動します。

バックグランドでGPSが起動している場合とそうでない場合があり、それぞれで起動に要する時間が異なります。

・GPSが既に起動している場合

本機がどの状態にある場合でも、<⑤GPS ON>ボタンを押すとGPSが起動します。画面に"GPS ON"と"GPS OFF"の選択肢が表示されますので、<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンを使いいずれかを選択し、<③ENTER/EL>ボタンで決定してください。
"GPS ON"を選択した場合は本機の現在地を検索したあとRUNモードに移ります。
"GPS OFF"を選択した場合は、そのままRUNモードに移ります。

GPS ON
RUN
GPS ON
GPS OFF
10:35:56A
N 22 47.173'
E 113 53.628'
ALTI: 50
RUN モードへ
RUN
GPS ON
GPS OFF
00'00"00
0.00 KM
08:20
GPS
GPS ON
GPS OFF
GPS OFF
RUN モードへ

・GPSが起動していない場合

上記と同様、どのモードからでも、<⑤GPS ON>ボタンを押すとGPSが起動します。GPSが起動していない場合は自動的に現在地の検索が始まり、衛星との接続が確立した後にRUNモードへ移ります。

LOCATING
SATELLITES

現在地検索中画面

GPSの状態表示

本機がGPSの信号受信を開始した時、または信号を失った時に、「ピッ」と電子音が鳴ります。また画面には以下のように表示されます。

(バーが動いている時は信号を捜索中)

信号を安定して受信できている場合は右図のようにバーが固定して表示されます。

GPSは衛星より電波を受信して位置を特定しています。その特性上、ビル群に囲まれた場所などは電波が反射したりして正しく位置を特定できない場合があります。また、トンネル内などのしゃへい物がある場合などにおいても、GPS機能が作動しない、もしくは中断する場合があります。その場合は正確な距離が算出できず、走行軌跡を地図上で表示する際に正しく表示できない場合がございます。予めご了承ください。

ELバックライト

本機にはELバックライトが備わっており、<③ENTER/EL>ボタンを押すことでバックライトが約5秒間点灯し、夜間のトレーニングなどで便利にお使いいただけます。

充電池について

本製品は充電式リチウムイオン電池を使用しており、通常の使用の場合、約8時間連続使用できます。

⚠ 使用環境や状況、経年などにより変動します。

電池残量が低下してくると、画面に"BATT. LOW GPS OFF"の文字と充電の必要を示すアイコンが表示され、自動的にRUNモードに切り替わります。
その場合本機のGPSを動かすことができなくなり、充電を完了するまでGPSはご使用いただけません。

GPS
BATT.LOW
GPS OFF

電池容量不足を示す画面

充電の方法

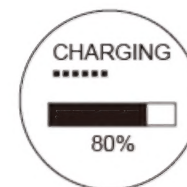
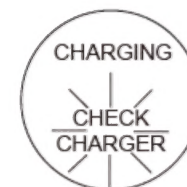
画面に電池残量が低下しているメッセージが表示されたら、付属のUSBクリップを使用し、本機を充電してください。
クリップと本機背面それぞれの金属端子がしっかりと接触していることを確認し、もう一方の端をパソコンのUSB端子あるいは付属のACアダプターに接続します。

完全に充電されるまでには約4時間を要し、充電中は本製品を使用することはできず、ボタン操作も行えません。
充電中は下記のいずれかの画面が表示されます。

CHARGING
BAT. LOW

充電中(残量がわずか)

CHARGING
80%

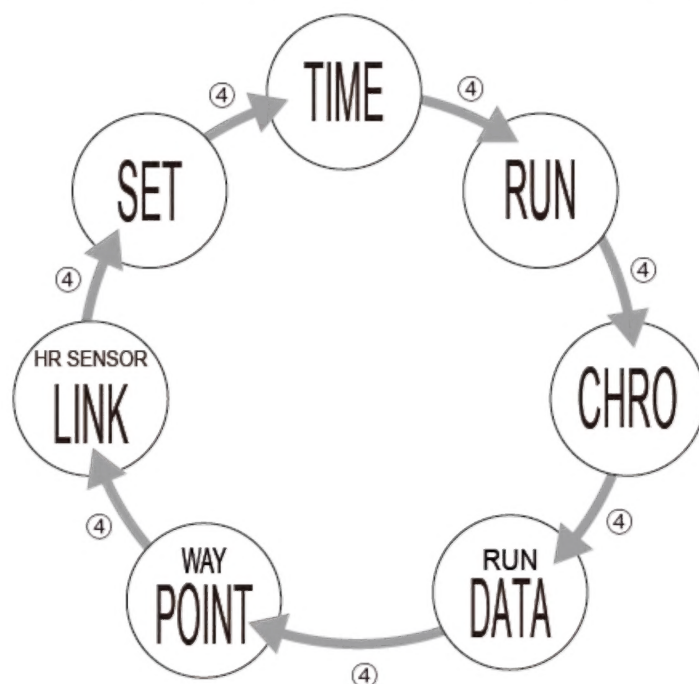
充電中(80%充電済)

CHARGING
CHECK
CHARGER

充電異常

⚠ "CHECK CHARGER" の充電異常が表示された場合は、それぞれの端子がすべて接触しているか、または異物が端子間に挟まっていないかなどを確認してください。

充電が完了すると "CHARGING COMPLETE" の文字が表示されます。
USBクリップを取り外すと自動的に通常の画面表示に戻ります。

⚠ 充電池を良い状態に保つために、本機を長期間使用されない場合も1～2ヵ月に一度は充電されることをお奨めします。

モードの切り替え

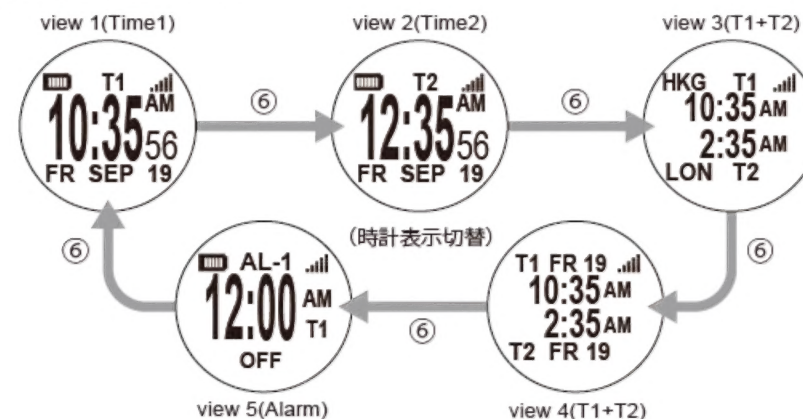
本製品には、時計、GPS、ランニング、クロノグラフ、ウェイポイント、データ、ハートレートリンク、設定などのモードが搭載されています。<④MODE>ボタンを押してそれぞれのモードに切り替えます。

リセット操作

本機の動作に異常が見られた場合は、<①ST/LAP+>,<③ENTER/EL>,<④MODE>,<⑥VIEW>を同時に長押しすると、購入時の状態にリセットできます。

※リセットした場合でもランニングデータは残りますが、念のためパソコンにデータを移行してください。

TIME モード

(タイムモード)

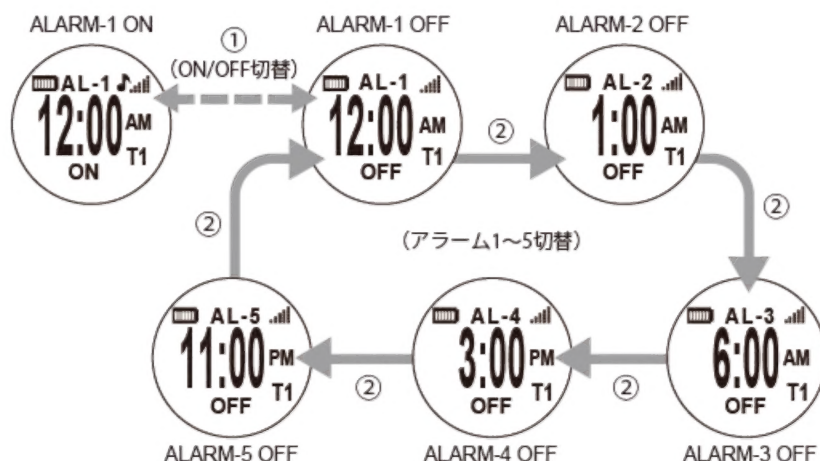
TIMEモードでは2つの時刻帯(2つの異なる都市の時間)と、5種類の時計表示が用意されています。<⑥VIEW>ボタンを押すことで、以下の順に切り替わります。

都市コードについて

本機では上記view3の表示において、都市コードを使用します。都市コードの設定には巻末(30～31ページ)の表をご参照ください。

アラーム機能

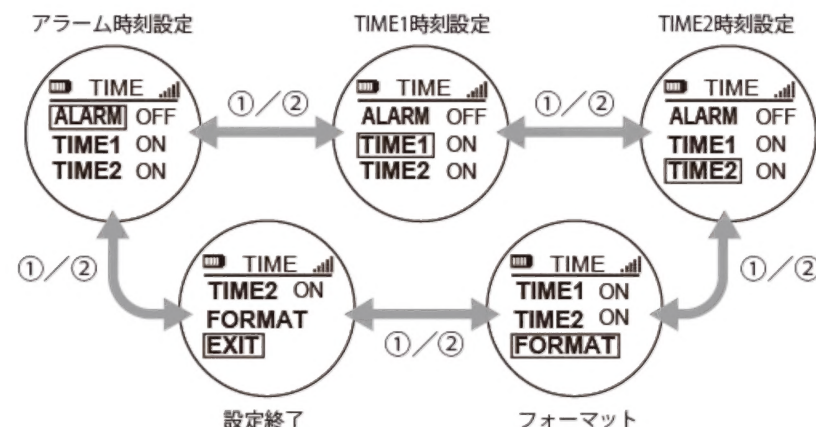
合計5つのアラーム時刻を登録できます。TIMEモードで<⑥VIEW>ボタンを数回押してアラーム表示にしたあと、<②STP/SAVE->ボタンで1～5のアラーム時刻を選択します(各アラーム時刻の設定は次項をご参照ください)。

各アラーム時刻は<①ST/LAP+>ボタンを押すことで入切を個別に設定できます(ON/OFFの表示と♪マークを確認してください)。

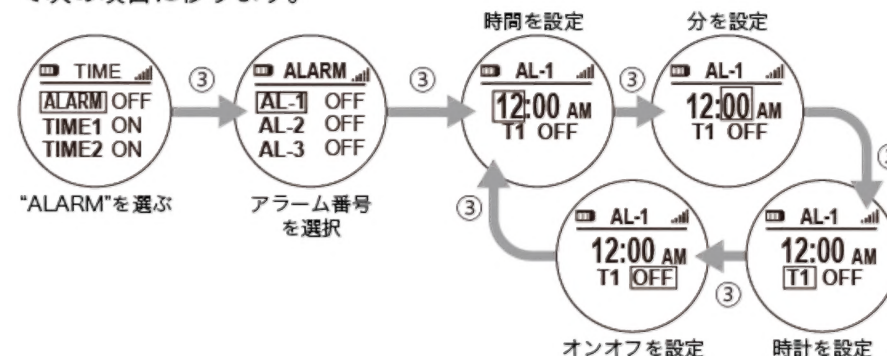
ALARM-1 ON
① (ON/OFF切替)
ALARM-1 OFF
ALARM-2 OFF
(アラーム1～5切替)
ALARM-5 OFF
ALARM-4 OFF
ALARM-3 OFF

アラームを止める場合は、①～⑥のボタンのうちどれかを押すことにより止めることができます。

TIMEモードの各設定

TIMEモードの画面が表示されている状態で<③ENTER/EL>ボタンを3秒以上押し、サブメニュー画面にアクセスします。

アラーム時刻設定
TIME1時刻設定
TIME2時刻設定
設定終了
フォーマット

■アラームの設定

“ALARM”を選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押すとアラーム設定画面に移動します。
設定画面では、アラーム番号(1～5)→時間→分→時計番号(T1またはT2)→オンオフの順に設定を進めます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで数値の設定をし、<③ENTER/EL>ボタンで次の項目に移ります。

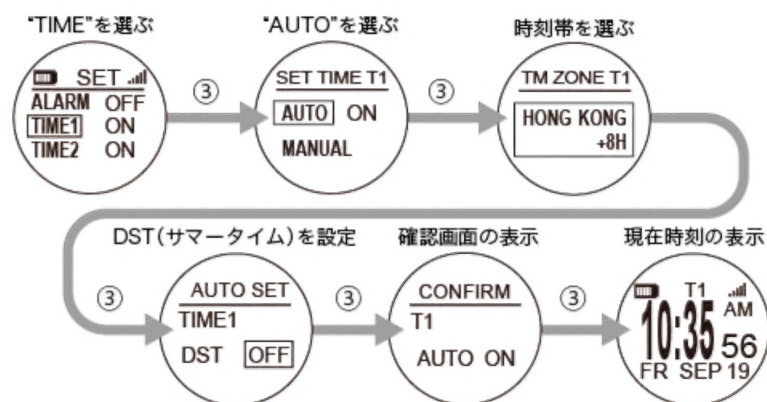
“ALARM”を選ぶ
アラーム番号を選択
時間を設定
分を設定
時計を設定
オンオフを設定

■現在時刻(TIME1およびTIME2)の設定

"TIME1"(または"TIME2")を選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押すとアラーム設定画面に移動します。

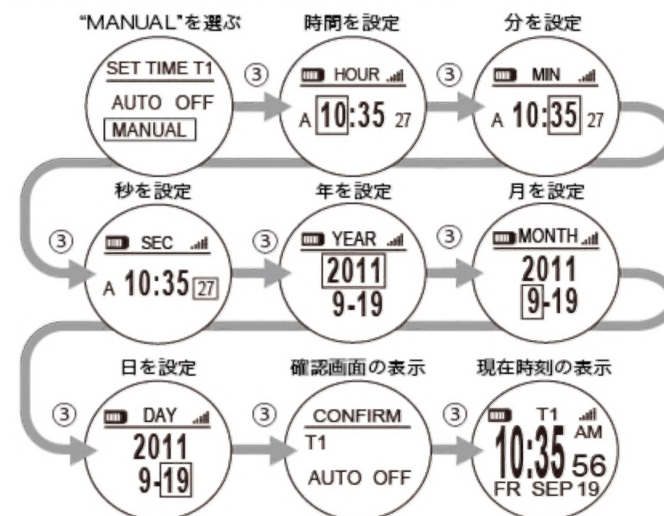
本機では"AUTO"(自動設定)または"MANUAL"(手動設定)が選択できます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンでいずれかを選び、<③ENTER/EL>ボタンで決定してください。
"AUTO"を選択した場合は、本機は自動的に衛星から現在の時刻データを受信し設定します。

・AUTOを選択した場合

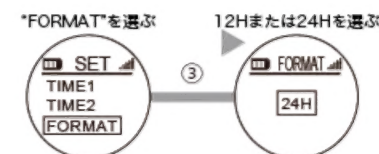
タイムゾーンの設定をします。巻末(30ページ)の都市コードを参照し、<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで時刻帯を選択、<③ENTER/EL>ボタンで決定してください。
続いて"DST"(Daylight Saving Time, サマータイム)を設定するか("ON"または"OFF")を選択します。
設定が完了すると現在時刻が表示されます。

"TIME"を選ぶ ③ "AUTO"を選ぶ ③ 時刻帯を選ぶ
DST(サマータイム)を設定 ③ 確認画面の表示 ③ 現在時刻の表示

・MANUALを選択した場合

時間→分→秒→年→月→日の順に設定を進めます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで数値の設定をし、<③ENTER/EL>ボタンで次の項目に移ります。
設定が完了すると現在時刻が表示されます。

"MANUAL"を選ぶ ③ 時間を設定 ③ 分を設定
③ 秒を設定 ③ 年を設定 ③ 月を設定
③ 日を設定 ③ 確認画面の表示 ③ 現在時刻の表示

■フォーマット(12時間/24時間表示)の設定

時刻表示のフォーマット(12時間表示または24時間表示)を設定します。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンでいずれかを選択し、<③ENTER/EL>ボタンで決定します。

"FORMAT"を選ぶ ③ 12Hまたは24Hを選ぶ

■EXIT

TIMEモードの設定を終了し、現在時刻の表示に戻ります。

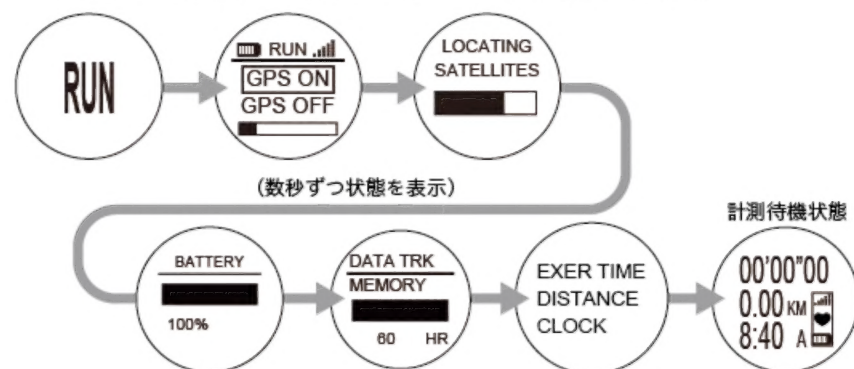
RUNモード

（ランモード）

＜④MODE＞ボタンを数回押して"RUN"モードを選択します。
このモードではカロリー、ペース、スピードといった、ランニング時のエクササイズ管理を行います。また、"チェストベルト（心拍センサー）"も使用することで、より本格的な心拍管理が行えます。

（GPSを使用する場合）

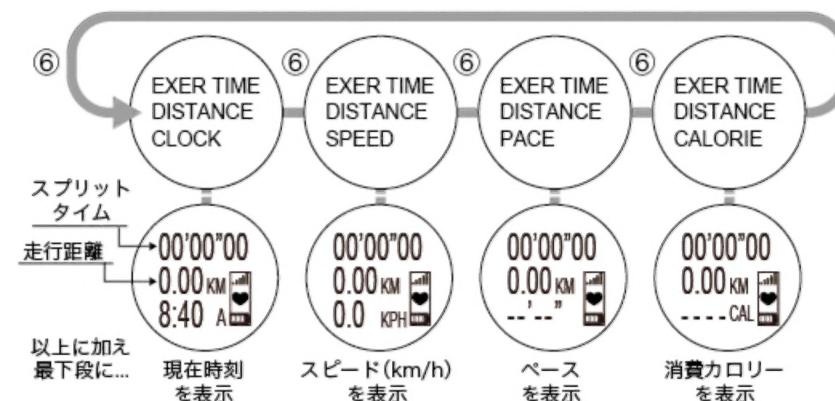
"RUN"モードを選択後、以下の各状態が表示されます。

- GPS（GPSが既に起動中の場合は、GPS状態は表示されません）
- バッテリー
- メモリー容量（トラックメモリーの残量、最大60時間）

電池残量が少なすぎる場合は、GPS機能を使用することはできません。"BATT. LOW GPS OFF"が表示され、GPSは起動されません。

（GPSを使用しない場合）

上記画面で"GPS OFF"を選択してください。

屋内でのエクササイズなどGPSを使用しない場合は、距離やスピード、ペースなどの計測はできません。

＜⑥VIEW＞ボタンを押すことで表示モードを変更できます。

※平均ペースと平均スピードは周囲の環境により正しい数値を示さない場合があります。

・チェストベルトを使用する場合

チェストベルト接続設定（26～27ページ）後は毎回自動的にチェストベルトとの接続を試み、下記の画面（スプリット＋走行距離＋心拍数）から運動を開始します。＜⑥VIEW＞ボタンで表示モードを変更することができます。

RUNモードの開始

＜①ST/LAP+＞ボタンを押すと計測を開始します。＜①ST/LAP+＞ボタンを押すごとにLAPタイムを記録し、AUTO LAP（29ページ参照）をONに設定している場合は、自動的にLAPごとの時間が記録されます。

＜②STP/SAVE-＞ボタンで計測を停止し、再度＜②STP/SAVE-＞ボタンを押すとデータを保存します（メモリー容量が一杯の場合は、古いデータから削除され新しいデータが保存されます）。

⚠ GPSデータが受信できない状況で計測を停止した場合、画面に“INDOOR STOP”の文字が表示されます。

⚠ すでに「WAY POINTモード」で運動を開始している場合は、その途中でRUNモードに切り替えることはできません（強制的にWAY POINTモードに戻ります）。「WAY POINTモード」でデータの保存を終えてから切り替えてください。

ⓘ チェストベルトなしでRUNモードを使用する場合は、カロリー計算は「25km/h以下で走行」という条件で算出されます。

・GPS信号が途絶えた場合

RUNモードでの使用中にGPS信号が十分に受信できなくなった場合、画面に“LOST GPS SIGNAL”の文字が表示され、再度受信するまで検索を続けます。

·GPS信号が受信できない場所でRUNモードを使用する場合

RUNモードでの使用中に＜①ST/LAP+＞ボタンを押すと「INDOOR USE NO/YES」の文字が表示されます。

“YES”を選んだ場合、GPSに依存しない計測／運動を行います。画面に「INDOOR START」「INDOOR STOP」と表示されます。

“NO”を選んだ場合、GPS信号の検索を継続して行います。

ⓘ ・RUNモード 仕様

- 最大60時間の走行データを内蔵メモリーに保存可能
- 走行データがフルの場合は古いデータから上書きされます
- 最大50件の走行データを内蔵メモリーに保存可能
  各データに最高300件のLAPタイムを記録
- 計測可能なスピードの範囲は0〜199.9km/h(mph)
- 計測可能な距離：0〜9,999.99km(Mile)
- 計測可能な心拍数の範囲：30〜240BPM
- 計測可能な時間：00'00"00〜99'59"59
- 計測可能なカロリー：0〜99,999Kcal

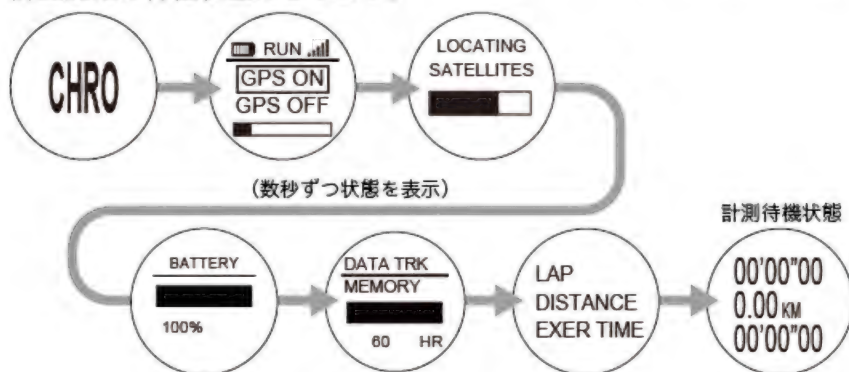
CHRONOGRAPHモード （クロノグラフモード）

<④MODE>ボタンを数回押し、CHRONOGRAPHモードを選択します。このモードでは、ランニング時のラップとスプリットタイムを中心としたタイム計測が行えます。

モード選択後、GPS、バッテリー、メモリー容量の各状態を表示した後、計測開始の待機状態になります。

CHRO → RUN GPS ON GPS OFF → LOCATING SATELLITES → BATTERY 100% → DATA TRK MEMORY 60 HR → LAP DISTANCE EXER TIME → 00'00"00 0.00KM 00'00"00

（数秒ずつ状態を表示）

計測待機状態

CHRONOGRAPHモードの開始

<①ST/LAP+>ボタンで計測を開始し、再度<①ST/LAP+>ボタンを押すごとにLAPタイムを記録します。AUTO LAP(28ページ参照)をONに設定している場合は、自動的にLAPごとの時間が記録されます。LAPを記録するごとにLAPタイムとスプリットタイムを10秒間固定表示します(計測は継続します)。

固定表示中の画面

LAP 005
00'01"21
00'06"56

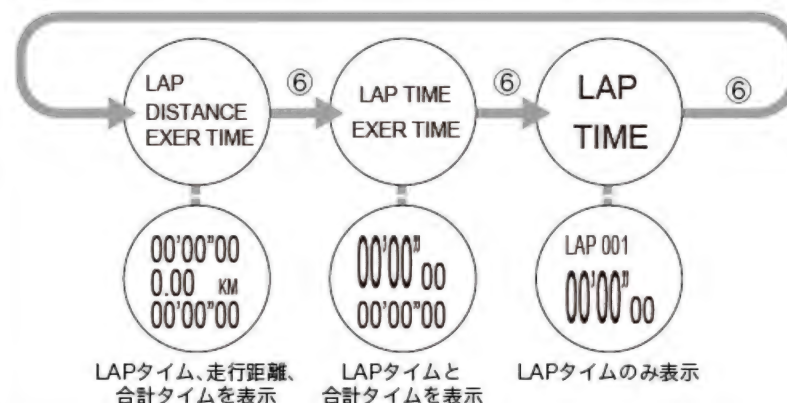
<②STP/SAVE->ボタンを押すと計測を停止し、再度<②STP/SAVE->ボタンを押すとデータを保存します。

ⓘ 始めに<⑥VIEW>ボタンを押すことで表示モードを変更できます。

LAP DISTANCE EXER TIME ⑥ → LAP TIME EXER TIME ⑥ → LAP TIME ⑥

00'00"00 0.00 KM 00'00"00 — LAPタイム、走行距離、合計タイムを表示

00'00"00 00'00"00 — LAPタイムと合計タイムを表示

LAP 001 00'00"00 — LAPタイムのみ表示

※59'59'99までは100分の1秒の表示をしますが、60分を越えた場合は秒単位の表示となります

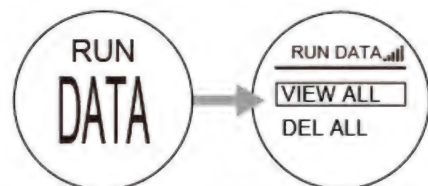
※9.99kmまでは10m単位で表示をしますが10kmを越えた場合は100m単位の表示となります。

RUN DATAモード

(ランデータモード)

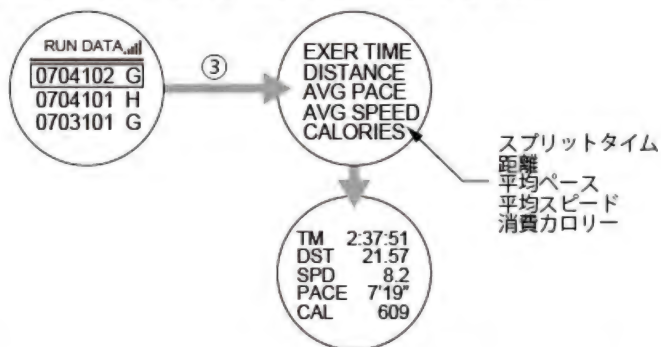
<④MODE>ボタンを数回押し、RUN DATAモードを選択します。
このモードでは過去の走行データを参照することができます。

<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンを使い、"VIEW ALL"(全てのデータを見る)または"DEL ALL"(全てのデータを削除する)を選択し、<③ENTER/EL>ボタンで決定します。

RUN DATA → RUN DATA / VIEW ALL / DEL ALL

"VIEW ALL"を選択した場合は、データのリストが新しいものから順に表示されます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンを使って画面をスクロールしながらデータを選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押すとそのデータの詳細を見ることができます。
<④MODE>ボタンを押すと前の画面に戻ります。

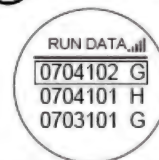
RUN DATA / 0704102 G / 0704101 H / 0703101 G → ③ → EXER TIME / DISTANCE / AVG PACE / AVG SPEED / CALORIES

スプリットタイム
距離
平均ペース
平均スピード
消費カロリー

TM 2:37:51
DST 21.57
SPD 8.2
PACE 7'19"
CAL 609

※平均ペースと平均スピードは周囲の環境により正しい数値を示さない場合があります。

ⓘ 消費カロリーはチェストベルト(ハートレートモニター)装着時にはより正確に表示されますが、装着していない場合は、入力された体重と走行距離によって簡易的に計算されます。

ⓘ 各データのタイトルは、以下のようにご覧ください。

RUN DATA / 0704102 G / 0704101 H / 0703101 G

(例) 0704102 G
月
日
TIME1 または TIME2
同日内のデータ番号
G: GPS データあり
H: GPS データなし

RUNDATAモード サブメニュー

データの詳細表示中に、もう一度<③ENTER/EL>ボタンを押すとサブメニューが表示されます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで移動し、<③ENTER/EL>ボタンで選択します。
<④MODE>ボタンを押すと前の画面に戻ります。

「VIEW」
各データの内容表示画面に戻ります。

「DELETE」
データを消去します。データ一覧が表示されますので、消去したいデータを選び、<③ENTER/EL>ボタンで消去します。

「EXIT」
前の画面に戻ります。

WAY POINTモード (ウェイポイントモード)

<④MODE>ボタンを数回押し、WAY POINTモードを選択します。このモードでは、現在地を登録し、後に再度その地点に戻った時にその到着を確認することができます。

WAY POINTの保存

<⑥VIEW>ボタンを3秒間押し続けることで、現在地をWAY POINTに登録できます。腕時計は位置の座標(緯度、経度、高度)を表示します、約3秒後に保存画面に移ります。

デフォルト名は日付の数値ですが、自由に7ケタの数字で編集できます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで数字を増減させ、<③ENTER/EL>ボタンで右の数字に移ります。
<④MODE>ボタンを押すと前の画面に戻ることができます。5秒以上ボタン操作がない場合は、自動的に前の画面に戻ります。

1101001
N 35°37,5131
E139°44,3985
ALTI: 00037M

現在地を登録すると、それはWAY POINTリストに保存されます。最大で200地点の登録が可能です。

ⓘ GPS信号を受信できない場合や、RUNモード使用時は、WAY POINT機能はご使用になれません。

保存したWAY POINTを開く

<④MODE>ボタンを数回押し、WAY POINTモードを選択します。登録した地点のリストが表示されますので、<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンを使い、保存したWAY POINTを選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押します。

「GOTO」
WAY POINTの登録地点までエクササイズを行います。

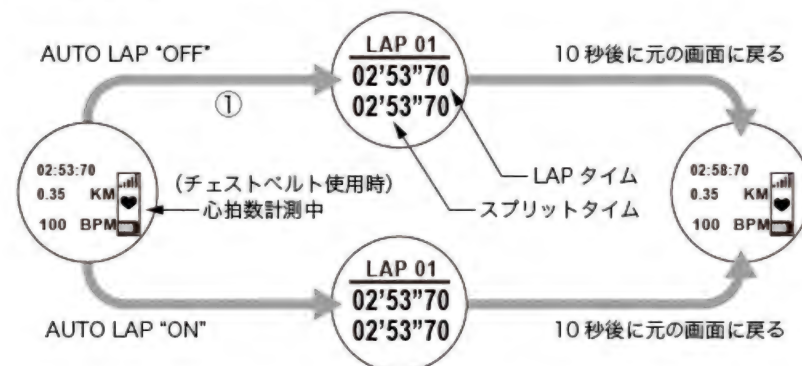
「EDIT」
データのタイトルを編集することができます。

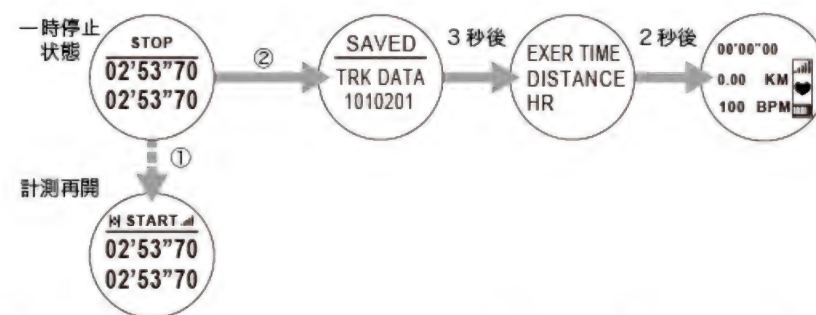
「DELETE」
データを消去します。

エクササイズの開始

左項「GO TO」を選択すると目的地までのエクササイズを開始します。

道中<①ST/LAP+>ボタンを押すとLAPタイムが記録されます。AUTO LAP(29ページ参照)をONに設定している場合は、自動的にLAPごとの時間が記録されます。

AUTO LAP "OFF"
①
LAP 01
02'53"70
02'53"70
10 秒後に元の画面に戻る
02:53:70
0.35 KM
100 BPM
(チェストベルト使用時)
心拍数計測中
LAP タイム
スプリットタイム
02:58:70
0.35 KM
100 BPM
AUTO LAP "ON"
LAP 01
02'53"70
02'53"70
10 秒後に元の画面に戻る

道中<②STP/SAVE->ボタンを押すと一時停止します。その状態から再度<②STP/SAVE->ボタンを押すとその時点の時間データを保存します。メモリー容量が一杯の場合は、古いデータから削除されて行きます。

一時停止状態
STOP
02'53"70
02'53"70
②
SAVED
TRK DATA
1010201
3 秒後
EXER TIME
DISTANCE
HR
2 秒後
00'00"00
0.00 KM
100 BPM
①
計測再開
START
02'53"70
02'53"70

登録したWAY POINT付近(約100m範囲)に到着すると、画面に"ARRIVED DEST"の文字が表示されます。

HR SENSOR LINK モード (ハートレートセンサーリンクモード)

本機は心拍センサー付チェストベルト(AR-CB)と無線接続することで、ユーザーの健康状態に基づいた運動管理を行うことができます。
チェストベルトは右の写真のように心臓付近に取り付けてください。

チェストベルトとの接続

導電性電極部

※チェストベルトの電池交換はご自分で行うことができますので、市販のボタン電池(CR-2032)をお買い求めください。

<④MODE>ボタンを数回押し、"HR SENSOR LINK MODE"を選択します。

はじめに、時計本体とチェスとベルトとの認識作業を行います。心拍計本体の両側についているベルトの内側が電極になっていますので両手の指でそれぞれの電極を挟むように持ち、時計本体に近づけてください。ベルトの検索が終わると時計にチェストベルトのIDが表示されますので、"YES"を選択して<③ENTER/EL>ボタンで決定します。
複数のチェストベルトが存在する場合はここで選択できます。

2回目以降の使用では、前回接続したチェストベルトが表示されますので、IDを確認し、それで良ければ<③ENTER/EL>ボタンで決定してください。

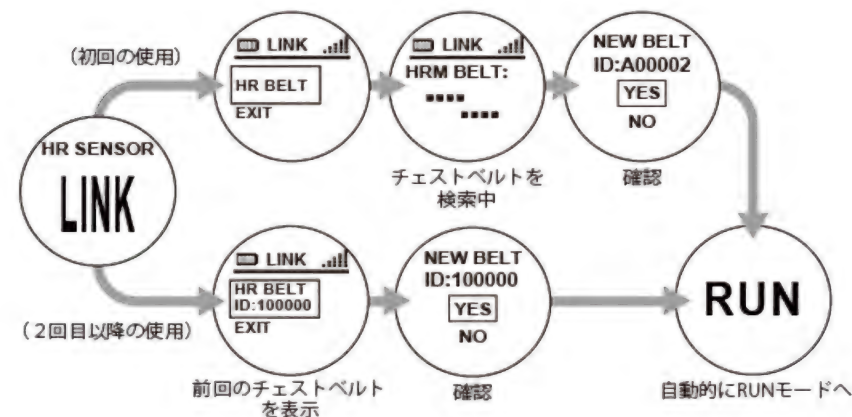
※本体がチェストベルトを認識しない時は、指に少量の水をつけてお試し下さい。

※ランニング時にはベルトを密着させてお使い下さい。正常に取り付けた場合でも体質や身につけているいるなどの影響によって受信感度が変わる場合があります。受信しにくい場合は、電極部に水をつけるか、導電性テープやクリームなどをお試し下さい。

接続が確認されると自動的にRUNモードに移ります。

⚠ ・心拍計の両側にある電極が水や導電性テープなどで、繋がってしまうとショートして使用不可になる場合がございます。

・使用後、肌に合わない場合や、かぶれ、炎症などが発生した場合すぐに使用を中止してください。

(初回の使用)
HR SENSOR LINK
LINK / HR BELT / EXIT
LINK / HRM BELT: ---- ----
チェストベルトを検索中
NEW BELT ID:A00002 / YES / NO
確認
(2回目以降の使用)
LINK / HR BELT ID:100000 / EXIT
前回のチェストベルトを表示
NEW BELT ID:100000 / YES / NO
確認
RUN
自動的にRUNモードへ

SETモード

(セットモード)

SETモードでは以下の項目について設定できます。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで設定を変更したい項目を選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押します。<④MODE>ボタンを押すと設定をキャンセルし終了します。

■USER (ユーザー情報のセッティング)

"USER"を選択すると以下の情報を設定することができます。

<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで設定を変更したい項目を選択し、<③ENTER/EL>ボタンを押します。各項目内の設定値をS1/<②STP/SAVE->ボタンで変更し、<③ENTER/EL>ボタンで決定します。<④MODE>ボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。

「UNITS」(単位設定)

"KM/M/KG (キロメートル/メートル/キログラム)"表示を使うかあるいは"MI/FT/LBS (マイル/フィート/ポンド)"表示を使うかを選択します。

「GENDER」(性別設定)

"MALE(男性)" か "FEMALE(女性)" を選択します。

「AGE」(年齢設定)

使用者の年齢を入力します。

「WEIGHT」(体重設定)

体重を入力します。

「HEIGHT」(身長設定)

身長を入力します。

「HR ZONE」*(心拍ゾーン設定)

心拍数範囲を設定します。1~3の番号それぞれにお好みの心拍数範囲を登録しておけます。

「ZONE AL (ZONE Alarm)」*(心拍ゾーンアラート)

"ON"に設定しておくと、心拍数が上記"HR ZONE"で設定した数値から外れた場合に「ピッピッ」と電子音でお知らせします。

(*チェストベルト使用時に機能します)

ⓘ 年齢を入力するとあなたの条件にあった心拍ゾーンをZone1~Zone3から選べるようになります。各項目で数値をかえたり、Zoneをかえたりする時は、ST/LAPがUP↑、STP/SAVEがDOWN↓の意味になりますので、決まった値になった時点でENTERボタンを押してください。

心拍数は
最大心拍数= 220 - 年齢
最小心拍数= 30 として、計算されます。

Zone 1では最大心拍数の60%~70%(低負荷)
Zone 2では最大心拍数の70%~80%(中負荷)
Zone 3では最大心拍数の80%~90%(高負荷)

が表示されます。最小心拍数、最大心拍数とも後から修正することも可能です。
最初の設定では無理のないようにZone1での設定から徐々にあなたに合った設定をしていくことをお奨めいたします。

■AUTO LAP (オートラップのセッティング)

設定した距離を移動するごとに「ピッピッピッ」と電子音でお知らせします。同時にライトアップするので夜間の練習にも便利です。<①ST/LAP+>ボタンと<②STP/SAVE->ボタンで距離数を変更し、<③ENTER/EL>ボタンで決定します(工場出荷時は"ON"で"1.0km"に設定されていますが、0.5km、2.0km、3.0km、4.0km、5.0kmでの設定も可能です)。

※オートラップアラーム音をoffにする場合は次項を参照してください。

■ALERT (アラートのセッティング)

"ALERT"を選択し、設定を"ON"にしておくことで、GPSが信号を受信した際、または失った際に音でお知らせします。初期状態では"ON"に設定されています。offにした場合オートラップアラームもoffになります。

■SET TIME (時刻のセッティング)

"SET TIME"を選択すると現在時刻を調整できます。くわしくは本書14ページをご覧になり設定してください。

■SYSTEM (システムのセッティング)

"SYSTEM"を選択すると、以下の設定を変更することができます。

「CONTRAST」(コントラスト)

画面設定のコントラストを設定します。(0~100%)

「KEY TONE」(キートーン)

操作音の入切を設定します

「NIGHT」(ナイトモード)

・5SEC
どのボタンを押しても5秒間バックライトが点灯します。
(但し、点灯は6pm ~7amの間だけです)

・CHRO RUN EL
CHRONOモード及びRUNモードで、計測中はバックライトの点灯を続けます。
(但し、点灯は6pm ~7amの間だけです)
バッテリーの消耗が激しくなりますので普段は"OFF"での仕様をお奨めします。

■PRODUCT ID (プロダクト ID の確認)

"PROD.ID"を選択すると、本機の現在のファームウェアバージョンを確認できます。

●SET モードを終了

"EXIT"を選択するとSETモードを終了し、TIMEモードに戻ります。

GMT時刻帯	都市コード	都市名
-11	PPG	パゴパゴ（サモア）
-10	HNL	ホノルル
	PPT	パペーテ（タヒチ）
-9	ANC	アンカレッジ
-8	YVR	バンクーバー
	SFO	サンフランシスコ
	LAX	ロサンジェルス
	LAS	ラスベガス
	SEA	シアトル
	US-P	Pacific Standard Time
-7	DEN	デンバー
	ELP	エルパソ
	US-M	Mountain Standard Time
-6	MEX	メキシコシティー
	CHI	シカゴ
	HOU	ヒューストン
	DFW	ダラス/フォートワース
	MSY	ニューオリンズ
	YWG	ウィンペグ（カナダ）
	US-C	Central Standard Time
-5	MIA	マイアミ
	NYC	ニューヨーク
	YUL	モントリオール
	DTW	デトロイト
	BOS	ボストン
-5	PTY	パナマシティー
	HAV	ハバナ
	ATL	アトランタ
	YYZ	トロント
	WAS	ワシントン
	US-E	Eastern Standard Time
-4	CCS	カラカス
	LPB	ラパス（ボリビア）
	SCL	サンチアゴ
-3	RIO	リオデジャネイロ
	GRU	サンパウロ
	BUE	ブエノスアイレス
	BSB	ブラジリア
	MVD	モンテビデオ（ウルグアイ）
0	LON	ロンドン
	DUB	ダブリン（アイルランド）
	LIS	リスボン
	CAS	カサブランカ
	DKR	ダカール（セネガル）
	ABJ	アビジャン（コートジボワール）
+1	PAR	パリ
	MIL	ミラノ
	ROM	ローマ
	BER	ベルリン
	MAD	マドリード
	FRA	フランクフルト
	AMS	アムステルダム
+1	VIE	ウィーン
	ALG	アルジェ（アルジェリア）
	STO	ストックホルム
	HAM	ハンブルグ
	ZRH	チューリッヒ
+2	IST	イスタンブール
	CAI	カイロ
	JRS	エルサレム
	ATH	アテネ
	HEL	ヘルシンキ
	DAM	ダマスカス
	CPT	ケープタウン
+3	JED	ジッダ（サウジ）
	MOW	モスクワ
	KWI	クウェート
	ADD	アジスアベバ
	NBO	ナイロビ
+3.5	THR	テヘラン
	SYZ	シーラーズ（イラン）
+4	DXB	ドバイ
	AUH	アブダビ（UAE）
	MCT	マスカット（オマーン）
+4.5	KBL	カブール
+5	KHI	カラチ
	MLE	マレ（モルディブ）
+5.5	DEL	デリー
	BOM	ムンバイ
+6	DAC	ダッカ（バングラデシュ）
	CMB	コロンボ
+6.5	RGN	ヤンゴン
+7	BKK	バンコック
	JKT	ジャカルタ
	PNH	プノンペン
	HAN	ハノイ
+8	SIN	シンガポール
	HKG	ホンコン
	KUL	クアラルンプール
	TPE	タイペイ
	PER	パース
	PEK	北京
	MNL	マニラ
	SHA	上海
+9	SEL	ソウル
	TYO	東京
+9.5	ADL	アデレード
	DRW	ダーウィン
+10	GUM	グアム
	SYD	シドニー
	MEL	メルボルン
+11	NOU	ヌメア（ニューカレドニア）
+12	WLG	ウェリントン
	CHC	クライストチャーチ
	NAN	ナンディ
	AKL	オークランド

Enjoy ARES (エンジョイARES)

本機はWindows用アプリケーション「Enjoy ARES」を使って、トレーニングの結果を分かりやすく閲覧することができます。

ソフトウェアのインストール

(1)ソフトウェアをインターネットよりダウンロードします。以下のサイトよりEnjoy ARESをダウンロードしてください。

http://www.transtechnology.co.jp/gps/ARES/download/

(2)Setup.exeをクリックしてインストールしてください。

(3)インストールされたARESのアイコンをクリックして「Enjoy ARES」を立ち上げてください。

(4)初期設定を行います。“新しいユーザ”を選び、

① メールアドレス
② パスワード
③ 性別
④ 身長、体重
⑤ 誕生日

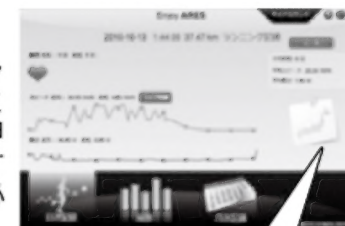
を入力し、保存してください。

(5)ARES GPSからデータをインポートします。Enjoy ARESを立ち上げて、ARES GPSを付属のUSBケーブル(充電兼用)でＰＣに接続すると、「GPS時計のデータをダウンロードしますか？」と表示が出ます。“ダウンロード”を押して、データをＰＣにダウンロードしてください。ダウンロード後の時計のデータは削除することも残すこともできます(但し時計には最大60時間までのデータしか保持できませんので、適時データを消すようにしてください)。

※ソフトウェアに関してはバージョンアップすることがあります。詳しくは弊社ホームページを御覧下さい。

ランニングデータの確認

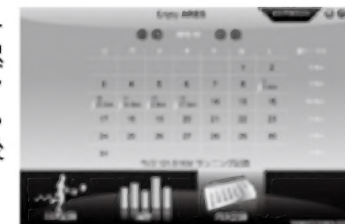
・日次記録

日時記録が見られます。ラップ情報ボタンを押すとそのRUNでのラップをm見ることもできます。また右側の地図ボタンを押すと走ったマップを見ることもできます(ＰＣがインターネットに接続している必要があります)。
日時記録には、履歴の棒グラフをクリックしても、カレンダーの日付をクリックすることでも飛ぶことができます。

走ったところを地図表示

・履歴

30回分の走行履歴をみることが出来ます。棒グラフの左右にある<ボタン>ボタンを押すことでその履歴の前後のデータも見ることができます。

・カレンダー

カレンダーボタンを押すと、その月のトータルの走行距離がわかります。その週の累計走行距離や、日毎の走行距離もカレンダーで一覧できます。表示月の左右にある<ボタン、>ボタンを押すことでその前後の月データを見ることもできます。

トラベルチャレンジ

・日本縦断チャレンジ！

データのインポートを開始すると自動的に日本縦断チャレンジが始まります。
履歴ボタンを押して、履歴画面の右上の日本地図をクリックしてください。札幌から、距離換算してどこまで走ったかをアニメーションで表示します。

・世界縦断チャレンジ！

日本縦断チャレンジで鹿児島まで到達すると、自動的に世界縦断チャレンジが始まります。日本を離れて、世界一周にチャレンジ！

別売りオプション：バイクマウント

別売りバイクマウント（AR-BM）をご購入いただくことで、ARES GPSを自転車に取り付けることができ、自転車でARES GPSの機能をお楽しみいただくことができます。

ARES GPS モデル	AR-1080	AR-1080C
基本仕様		
サイズ(mm)	50 x 65 x 18	
LCD(mm)	28 x 28	
重量(g)	64	
防水レベル	3気圧	
電池	充電式リチウムイオン	
GPS駆動時間	約8時間	
バッテリー寿命	約500回	
時計のみの動作時間	約1年	
充電時間(hr)	4	
GPS機能	○	
走行距離表示、スピード表示、ラップ表示	○	
オートラップ機能	○(0.5、1.0、2.0、3.0、4.0、5.0km設定可能)	
オートラップアラーム＆ライト	○	
ラップメモリー	300×500最大1500ラップ もしくは最大60時間	
高度(PCソフトでのみ)	○	
表示言語	英語	
PCソフト機能 (Enjoy ARES)		
Running履歴（日、月、全履歴）表示	○	
詳細地図表示	Google Map	
日本・世界縦断シュミレーション	○	
同梱品		
標準付属品	USB PC ケーブル（充電・データ通信）	
	AC アダプター	
	日本語マニュアル	
	PC ソフトダウンロード権	
オプション設定		
ハートレート測定チェストベルト	オプション	○（標準装備）
バイクマウント		オプション

AR-CB仕様

通信方式	2.4GHz帯微弱電波
心拍数モニタ範囲	30-240　BPM
通信範囲	2m以内
サイズ（送受信部）	長さ325　幅31.4（最大）　厚さ12.2㎜
バッテリー	リチウムイオン電池（CR-2032×1） ※動作確認用電池添付（交換可）
バッテリー寿命	約18ヶ月（30分／日利用　環境により変動します）
防水	1気圧防水（スイミング不可）
ベルト胴囲	620-1,200㎜
重量	送受信部：約38g ベルト部：約16g

AR-BM仕様

アーム取り付け径	直径19.1-25.4㎜
重量	約39g

210%　1　Unmanaged File

本製品についてご不明な点がございましたらこちらへご連絡ください。

お問合せ: **TRANSTECHNOLOGYサポートセンター**

Email: **support@transtechnology.co.jp**

TEL: 03-6280-5939
(10:00〜12:00, 13:00〜17:00土日祝、夏期、年末年始特別休暇を除く)

FAX: 03-6380-6580
(24時間受付、土日祝、夏期、年末年始特別休暇を除く)

※よくあるご質問につきましては、FAQにて回答しておりますので、
こちらのURLをご参照ください。
http://www.transtechnology.co.jp/wiki/doku.php

保 証 書

本商品が故障した場合は、下記に明示した期間、及び条件の下において無料修理あるいは交換をいたします。

商品名	ARES GPS AR-1080 / AR-1080C
保証期間	お買い上げ日より1年間
お買い上げ店	
お客様お名前	
ご住所	
お電話番号	
故障の症状	

【無料保証規定】

・正常な状態(取扱説明書に従った状態)で故障した場合には、本体商品を無料で修理又は交換させていただきます。
・保証期間はお買い上げ日より1年間となります。
・故障の場合は本保証書に状況をご記入いただき、商品と一緒にお送りください。
・使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障、損傷は保証の対象外となります。
・お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷は保証の対象外となります。
・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、指定以外の電源(電圧、電流、周波数)による故障および損傷は保証の対象外となります。
・保証書にお買い上げの年月日、お買い上げの販売店名の記入がない場合は保証の対象外となります。
・この保証書は日本国内においてのみ有効です。
・この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※本保証書は保証規定により、無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※お客様の個人情報は、商品に関するご質問や故障の際、お客様と連絡を取るためにのみ使用いたします。

輸入販売元 **トランステクノロジー株式会社**
〒108-0075 東京都港区港南2-16-8 ストーリア品川1204